

# 不正の予兆把握スキルを高める 「考える監査」のポイント

～監査人の職業的懷疑心と監査推理力を通じて「隠れた真実」を見抜く～

□日 時：2019年12月 5日（木） 10:00～17:00 (6H)

□講 師：日本マネジメント総合研究所合同会社  
理事長 戸村智憲氏  
(公認不正検査士(CFE)・MBA)

□会 場：本会関西本部内 専用教室（下記案内図参照）  
大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル内

□主 催：一般社団法人 日本経営協会

## □開催にあたって

財務諸表から不正の兆候を発見する手法は、不正の「後追い監査」でしかありません。金融庁・不正リスク対応基準をはじめ、監査部門に今求められているのは、非財務情報から「予兆」を掴み、そもそも大きな問題を起こりにくくするための監査対応です。

本セミナーでは、講義と事例検討、Q&Aを通じて、経営における「予兆」や現場での「声にならない生の声」から隠れた真実を早期に見抜き、対応するための視点と実践ポイントを提示いたします。機械的・形式的対応から、付加価値の高い“考える監査”による監査の実効性向上をめざします。

また、質疑応答では当日のセミナーで予定の内容に限らず、監査部門が直面する課題についても幅広くお悩み相談、Q&A対応いたします。初級者の方からベテランの方まで、肩肘張らずに楽しく、深く学んでいただけるセミナーです。

## 講師紹介

日本マネジメント総合研究所合同会社  
理事長 戸村智憲氏  
(公認不正検査士(CFE)・MBA)

大阪市出身。天王寺高校卒。早稲田大学卒。米国MBA修了(人物評価と成績評価により全米トップ0.5%のみに授与される全米優秀大学院生を受賞)。米国博士後期課程(Ph.D.)中退。国連勤務にて、国連内部監査業務の専門官、国連戦略立案専門官リーダーなどを担当。退官後、企業役員レベルで監査統括、人事・総務統括、上場IT企業JFEシステムズ㈱アドバイザー、岡山大学大学院非常勤講師、経営行動科学学会理事、JA長野中央会顧問などを歴任。公認会計士や弁護士、大手コンサルティング企業の上級コンサルタントなど専門家を指導する講師としても登壇。TV・新聞・雑誌連載などでも活躍中。日本人の人気講師ランキング(日経産業新聞調べ)にも3位ランクイン。全国で年間120講演・研修や、顧問、経営指導、執筆も行う。指導先は上場最大手企業の役員から中堅中小企業の一般職員、金融機関、製薬会社、医療福祉機関、農協、自治体、警察本部など担当。著書33冊。代表作に、『クリエイティブ監査への道』(税務経理協会)、『企業統治の退廃と甦生』(中央経済社)など。寄稿等も多数。テレビ出演: NHK総合「クローズアップ現代」など。

## ■申込要領■

参加料（1名につき）：

	本会会員	一般
参加料	30,000円	35,000円

※参加料には、別途消費税がかかります。

### 申込方法：

裏面の参加申込書に必要事項を記入のうえ、FAX等にてお申込みください。  
追って、請求書と参加券をご派遣責任者までお送りいたします。

参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込みください。

(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報ください。)

● 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。

● 開催3日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがご連絡ください。

● 振込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。

### WEBお申込みのご案内

本会ホームページからも、セミナーご参加のお申込みが可能です。お申込みが完了しましたら、ご確認メールをお送りいたします。

WEB  
お申込み  
の流れ

- ① 一般社団法人日本経営協会 ホームページ <https://www.noma.or.jp>
- ② 「セミナー／講座」を選択
- ③ 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- ④ ご希望セミナーを検索

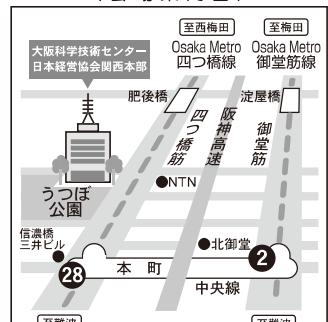
### キャンセルについて：

開催日の3営業日前からは受講料(税込)の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までにご連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

### その他：

- 教材は当日お渡しいたします。
- ご参加者が定員を超えた場合や(講師と)同業の方からのお申込みはお断りする場合があります。
- 録音・録画・写真撮影はお断りいたします。
- 受講中はパソコンのご使用をお控え願います。
- 参加者が少人数の場合、中止もしくは延期させていただく場合がございます。中止の場合は、ご入金いただいた参加料を全額返金いたします。

### 〈会場案内図〉



- 大阪方面よりお越しの場合
  - ▶ 四つ橋筋「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
  - 新大阪方面よりお越しの場合
    - ▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分
    - なんば方面よりお越しの場合
      - ▶ 四つ橋筋「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
      - ▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分

お申込・お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ 担当：佐々木

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階 URL <https://www.noma.or.jp/kansai/>  
TEL 06(6443)6962(ダイヤルイン) FAX 06(6441)4319 E-mail [ksosaka@noma.or.jp](mailto:ksosaka@noma.or.jp)

# □プログラム□

## 1. “Thinking Audit”における監査人の主体的思考力の向上

- (1)「疑い方」にも流儀がある
- (2)監査人は何を「感じとる」べきか
- (3)「見えざる監査の先行指標(AILI)」による予兆の把握と  
旧来のKPIに代わるもの
- (4)なぜ「会計帳簿の不正を見抜く技術」は不正発生後の  
後追い監査でしかないのか?
- (5)監査クリエイティビティ:監査における創意工夫
- (6)「キュリアス・チャイルド・アプローチ(CCA)」による現場での対応
- (7)“Don’t Think. Feel!”:旧来型の監査思考の武装解除と現場そのものを見る姿勢
- (8)「演繹法型監査」から「帰納法型監査」への転換
- (9)“Dive into Audit!”:監査人が人間として現場を肌身で  
「触れてみる」  
など

## 2. 監査人の推理力・想像力・仮説設計力と検証から隠れた真実を見出すコツ

- (1)往査で見るべき5つのポイントとは?
- (2)「重箱の隅をほじくる監査」から「核心の鉱脈を掘り当てる監査」へ
- (3)不正の予兆をつかむ:推理力・想像力・仮説検証
- (4)「ファクト・ファインディング」:物事の「行間」にある隠れた真実を見抜くには
- (5)「リスク管理型ビッグデータ」(©戸村)を通じた不正行動特性の分析事例
- (6)“BaaT(ビッグデータ利用監査技法)”(©戸村)によるITを活用した不正調査  
など

## 3. 監査で見抜くべき不正の予兆と「推理力」養成講座

- 【演習①】公益通報による情報入手時
- 【演習②】現場への往査時における職場模様
- 【演習③】取引先とのやりとりにおける予兆
- 【演習④】職場での気になる噂話や風土として現れる不正の芽
- 【演習⑤】メンタルヘルス不調や各種の支障が示す不健全な職場風土と不正の温床など
- ・「監査カンファレンス」による様々な角度から検証するチームプレー
- ・現場をまっさらの心で見つめるには?経験や思いこみのワナの回避術

## 4. 監査人の「臨機応変力」養成講座

- ・講師オリジナルの「ハブニング・カード・シャッフル式トレーニング」(臨機応変力向上のためのシナリオなき思考・推定演習)など

## 5. 質疑応答

- ・当日のセミナー内容における質疑応答
- ・監査・内部統制・リスク管理などセミナー当日の内容以外でも可能な限り対応させていただきます。

※プログラムの順序や内容等は、最新動向、法令の改正等や事前のご質問などに応じて、より良いものをお届けさせていただくために改訂・変更の可能性がございます。

※講師の著書「企業統治の退廃と蘇生」(中央経済社)を副読本として進呈いたします。

### 担当講師より

旧来からもではやされてきた会計帳簿からの不正発見の対応だけでは、不適切会計や粉飾決算をはじめ、各種不正・不祥事が起った後の問題しか見抜けません。また、不正が起こった後に、後追い型で不正を発見・対処するのが内部統制の本質ではありません。様々な不正・不祥事で会計帳簿や報告書類が細工される前の予兆を把握し、不正の芽の早期発見・早期是正と、監査人が果たすべきそもそも不正が起こりにくく健全に儲け続けるための工夫・対策についてお届けします。

※出張研修も承っております。裏面のお申込先までお問い合わせ下さい。

(3.0)

FAX (06)6441-4319 一般社団法人 日本経営協会・関西本部企画研修グループ(佐々木)宛

NOMA 「不正の予兆把握スキルを高める「考える監査」のポイント」参加申込書 (3982)				2019.12/5 30,000/35,000
(フリガナ) 会社名: 団体名	TEL( ) FAX( )	— —	業種:	従業員数: 資本金:
(フリガナ) 所在地:	ご派遣責任者: 所属・役職:			
参加者氏名 (フリガナ)	所属・役職名			●お支払い方法 □銀行振込 □その他
(フリガナ)				通信欄
(フリガナ)				
※Eメールで本会セミナー情報をご案内いたしましたので、アドレスをご記入ください。				ご請求先(ご担当) (ご所属)

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会事業のご案内 なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □ 不要